

●緩和ケア・在宅医療部会

日 時	平成25年7月17日（水）18:00～20:00
場 所	奈良県庁 5階 第1会議室（小）
出席委員	<p>県民：1名 がん診療連携拠点病院（医師）：2名 在宅医：3名 がん診療連携拠点病院（看護師）：1名 関係機関（薬剤師会、訪問看護ステーション協議会、医療社会事業協会、介護支援専門員協会）：4名 計11名（欠席：0名）</p>
平成25年度計画	<p>○評価指標の検討、患者・家族満足度調査の調査項目の検討 ○緩和ケアの普及啓発 ・「患者必携」の改訂版の検討 ・ポータルサイトの掲載内容の検討 ○在宅医療資源の底上げ、増加に向けた方策の検討 奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンターが在宅緩和ケア医と連携して、医療圏内の在宅医、かかりつけ医等を対象に、在宅緩和ケア地域連携研修をモデル的に実施し、他のがん診療連携拠点病院へ広げる（研修プログラムは、当部会委員で検討）</p>
議 題	<p>1.在宅緩和ケア研修会について 2.患者向け療養ガイド、ポータルサイトについて 3.ならのがんに関する患者意識調査、評価指標について</p>
内 容	<p>1.在宅緩和ケア研修会について ・奈良医大でモデル実施の予定 H25.10.27 奈良医大厳櫃会館 ・今年度は、がん診療連携拠点病院の医療スタッフと2次医療圏内の在宅医、訪問看護ステーション、ケアマネージャー等の顔の見える関係づくりを目的とする ・次年度以降は各論のプログラムとなるが、今年度は、在宅医、訪問看護、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー等に現状の問題点、課題を調査し、ニーズに沿ったプログラム案を作成予定 2.患者向け療養ガイド、ポータルサイトについて ・掲載項目、内容についての検討 ・緩和ケアについては、「がん患者さんのための患者必携」を既に発行しているので、療養ガイドでは、簡単な内容で掲載し、患者必携へ誘導していく 3.ならのがんに関する患者意識調査、評価指標について ・調査項目についての検討</p>
今後の予定	<p>○在宅緩和ケアプログラム案の作成 ○患者必携改訂版の検討 ○患者向け療養ガイド、ポータルサイトの掲載内容の作成、検討</p>

●相談支援・情報提供部会

日 時	平成25年6月14日（金） 14:00～16:15
場 所	奈良県庁 5階 第1会議室（小）
出席委員	県民：1名 がん相談支援医療関係：2名 関係機関（薬剤師会、市町村看護職員協議会、奈良労働局、保健所）：4名 計 7名（欠席：0名）
25年度 計画	○評価指標の検討、患者・家族満足度調査の調査項目の検討 ○県内医療機関でがん相談に携わる者を対象の研修会（予定）に協力 【H25.6 県がん診療連携拠点病院（奈良医大）主催】 ○「就労を含めた社会的問題」についての実態把握 ○がん相談支援センター利用状況調査の実施時期、方法の検討 ○「がん相談支援センター、患者サロン一覧」のチラシの作成、配布 ○がん情報の提供のためのポータルサイト、患者向け療養ガイドの検討 ○ピアサポーター養成研修会の開催
議 題	1.患者向け療養ガイドについて 2.ポータルサイトの開設に向けて 3.ならのがんに関する患者意識調査、評価指標について 4.その他
内 容	1.患者向け療養ガイドについて ・掲載項目、内容についての検討 ・冊子の大きさ→持ち運びしやすいA5サイズで 2.ポータルサイトの開設に向けて ・掲載項目、内容についての検討 3.ならのがんに関する患者意識調査、評価指標について ・調査項目についての検討 4.その他（報告） ・がん相談支援従事者研修（奈良医大主催）に協力 H25.6.8 巖櫃会館で開催 参加者：21施設 24名 「がん相談のためのサポートガイド」の説明、周知
今後の 予定	○「就労を含めた社会的問題」についての実態把握 ・8月の1か月間、県内企業1,500件を対象に「職場環境調査」を実施 ○がん相談支援センター利用状況調査 ・8月～9月の2か月間、がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センター利用者 を対象に、利用状況調査を実施 ○ピアサポーター養成研修会 ・9月3日、12日、18日の3日間、ピアサポーター希望者を対象に、養成研修会 を開催 ○患者向け療養ガイド、ポータルサイトの掲載内容の作成、検討

<がん教育取組の経過>

日 程	内 容
H25.1.16	がん教育推進ワーキング 関係課担当（健康づくり推進課、学校教育課、保健体育課、保健 予防課）によりがん教育のすすめ方について打ち合わせ
H25.2.8	関係課長による平成24年度第1回がん教育検討会議 がん教育のねらいについて「がんの予防、がんの早期発見を中心 としたがん教育」とする
H25.2.26	がん教育推進ワーキング どういった授業内容で取り組むかについて①
H25.3.15	がん教育推進ワーキング どういった授業内容で取り組むかについて②
H25.4.18	がん教育推進ワーキング ドクタービジット（大淀高校）の啓発について
H25.5.24	がん教育推進ワーキング 健康教育の現状について
H25.7.5	がん教育推進ワーキング がん教育の学習内容等の中間取りまとめについて
H25.7.19	関係課長による平成25年度第1回がん教育検討会議

<今後の方向性>

- 対象は小学校6年生から始める。
- 教材を作成する。作成委員会は、校長会代表や市町村教育長等の委員会と担当
者の作業部会の構成とする。
- 授業に関しては、保健の時間やホームルームで負担のない時間で取り組む。

【奈良】 がんに向き合い減らすには 大淀高でドクタービジット、神大医学部准教授講演



アピタル編集部

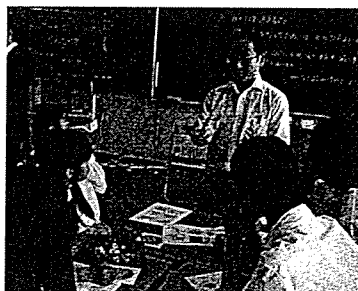
2013年6月17日

医師が教育現場を訪れ、最新の医療情報や命の大切さについて語る「ドクタービジット」(主催・朝日新聞社、日本対がん協会)が、県立大淀高校(大淀町下淵、三浦美智子校長、生徒数415人)であり、生徒たちは「がんに向き合うべきか」といった課題に取り組んだ。

講師を務めたのは、神戸大医学部の向原徹・特命准教授(腫瘍(しゅよう)内科学)。同校で今年度から始まった「看護・医療コース」に通う1年生37人を前に、「がんについて考えよう」をテーマに講演。日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで死亡することや、がんには遺伝のほか、飲酒、食事などの生活習慣が関わっていることを解説。特に喫煙はがんになる可能性を大幅に増やすことに触れ、「知り合いでたばこを吸っている人がいたら、やめるようにぜひ勧めてほしい」と訴えた。

講演の後、生徒たちは八つのグループに分かれ、「がんをなくすにはどうすればよいか」「自分たちの住む地域でがんを減らすにはどうすればよいか」というテーマで話し合った。夏休みの課題としても取り組み、9月の文化祭で成果を発表する予定だ。

子どものころけがで入院した際に優しくしてもらった経験から、看護師になりたいという夢を持って同コースに進学したという吉田朔良さん(16)は「たくさんの知識を学べた。これからも勉強を続けて夢をかなえたい」と笑顔で話した。



グループワークで、向原徹・神戸大特命准教授(中央)の話を聞く生徒たち＝大淀町下淵の県立大淀高校

(田之畑仁)

(朝日新聞 2013年6月17日掲載)

●たばこ対策部会（奈良県たばこ対策推進委員会）

日 時	平成25年度第1回（平成25年5月21日開催）
場 所	奈良県婦人会館
出席委員	専門医1名 医師会1名 歯科医師会1名 薬剤師会1名 ボランティア1名 計5名（欠席：0名）
平成25年度 計画	1. 知識の普及啓発 2. 禁煙支援体制の充実 3. 受動喫煙防止対策の推進 4. 未成年喫煙防止教育の充実 5. 妊産婦の喫煙受動喫煙対策の充実
議 題	(1) なら健康長寿基本計画について (2) 平成25年度のたばこ対策の取組について
内 容	(1) なら健康長寿基本計画について ・ブロック別（県内4ヶ所）に市町村へ説明、意見交換を実施し、6月議会に提出する。 ・パブリックコメントを5/13～6/3実施中 (2) 平成25年度のたばこ対策の取組について 1. 知識の普及啓発 ○世界禁煙デーキャンペーン（関係団体と協働で実施） ○COPDについての普及啓発（認知度を上げる） ○若い女性をターゲットにした喫煙防止、禁煙の普及啓発（チラシ、ポスターの作成・配布、学校祭等での普及啓発） 2. 禁煙支援体制の充実 ○禁煙マラソンの継続実施、マタニティーコースの追加、PR強化 ○禁煙支援アドバイザー（市町村 保健師等）の育成研修会 3. 受動喫煙防止対策の推進 ○市町村庁舎の禁煙実施状況調査と公表 ○職場における禁煙推進に関する研修会 ○「健康なら協力店」推進 ○受動喫煙防止条例の研究 4. 未成年喫煙防止教育の充実 ○学校と連携した喫煙防止教育 ○未成年者禁煙相談窓口の設置 5. 妊産婦の喫煙受動喫煙対策の充実 ○妊産婦禁煙支援指導マニュアルの作成・配布（市町村、産科医療機関） ○妊産婦禁煙支援研修会（産科医、助産師、市町村保健師対象）
今後の 予定	2回目の委員会で25年度の取組の評価及び次年度の取組について検討予定

●がん検診部会（奈良県がん予防対策推進委員会）

日 時	平成25年度第1回受診率向上部会（平成25年8月2日）
場 所	奈良県医師会館
出席委員	受診率向上部会：専門医1名 医師会1名 事業者1名 保険者1名 市町村2名 ボランティア1名 患者会2名 計9名（欠席：0名）
平成25年度 計画	<p>1 がん検診普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「がん検診を受けよう！」奈良県民会議 ○がん検診普及啓発地域連携モデル事業 <ul style="list-style-type: none"> ・がん予防推進員養成講座 ・職域でのがん検診意識調査の実施 ○奈良県がん検診受診促進企業連携事業 ○子宮頸がん予防対策推進事業 <p>2 がん検診体制強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○奈良県がん予防対策推進委員会（精度管理部会・受診率向上部会）の開催 ○検診精度向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診従事者研修会 ・がん検診精度管理調査 ○がん検診個別受診勧奨・再勧奨モデル事業 ○がん検診受診率向上に向けての市町村への個別介入
議 題	<p>(1) 市町村がん検診受診率（平成24年度速報値）</p> <p>(2) 平成25年度のがん予防対策の取組について</p> <p>(3) 今後の取組について</p>
内 容	<p>(1) 平成24年度市町村がん検診受診率（速報値）</p> <p>胃がん 6.4%（H23年6.1%） 肺がん 7.1%（H23年6.4%） 大腸がん18.5%（H23年17.4%） 子宮がん19.9%（H23年19.9%） 乳がん 20.0%（H23年19.9%）</p> <p>(2) 平成25年度のがん予防対策の取組について</p> <p><新規モデル事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん予防推進員養成講座 ○職域でのがん検診意識調査の実施 ○がん検診個別受診勧奨・再勧奨モデル事業 ○がん検診受診率向上に向けての市町村への個別介入 <p>(3) 今後の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな啓発事業 親子でがんを考える作文コンクール ・主治医（かかりつけ医）からの受診勧奨 ・25年度モデル事業評価からの取組
今後の 予定	<p>第2回受診率向上部会（H26年1月）</p> <p>精度管理部会（第1回10月 第2回 H26年2月）</p>